

## 講師プロフィール



<氏名> 道中 隆 (みちなか・りゅう) 1949生

<現職> 関西国際大学 名誉教授

### <プロフィール>

大阪府立大学大学院修士(社会福祉学), 帝塚山大学大学院博士(法学), 元堺市理事, 大阪府入庁後, 福祉事務所, 児童相談所, こころの健康相談総合センター, 保健所, 法人監理室, 指導監査室, 厚生省社会課生活保護指導監督職員など勤務。日本パブリックサービス通訳翻訳学会(「PSIT学会」)理事, ドイツハンブルグ州に留学しラオフバーン制度を研究。厚生省生保自立支援検討委員会, 厚生省生保事例検証委員会委員など応嘱

大阪府, 阪南市, 東大阪市, 堺市職員として保健福祉の政策運営に携わる 厚労省社会保障審議会, 内閣府子どもの貧困対策委員会, 内閣府子どもの貧困対策有識者会議など国政委員をはじめ「社会福祉士・精神保健福祉士国家試験問題」作問委員(幹事)に就任

兵庫県社会福祉審議会, 大阪府子ども施策審議会特別委員会, 三重県子どもの貧困対策検討委員会, 大阪府社会福祉審議会(行政の福祉化), 大阪府消防協会評議員, 泉南市生活保護適正化委員会会長, 三木市介護保険運営協議会委員長, 三木市職員等懲罰委員会委員長, 泉南市国保運営協議会会長, 福知山市子どもの貧困対策委員会, 西宮市社会福祉審議会会長, 尼崎市国保運営協議会会長, 向日市職員非違事案検証委員会委員長, 向日市職員分限懲罰審査会委員長など自治体の行政委員を歴任

関西国際大学大学院・教育学部教授 Ph.D. 人間行動学研究科(臨床教育学専攻)

現在 関西国際大学名誉教授, 法学博士, 社会福祉士

### <主な著書>

・『生活保護と日本型ワーキングプア—貧困の固定化と世代間継承』(2009), ミネルヴァ(単著)

- ・『生活保護の面接必携—公的扶助ケースワーク実践Ⅰ』第2版(2016), ミネルヴァ(編著)
  - ・『生活保護のスーパービジョン—公的扶助ケースワーク実践Ⅱ』(2012), ミネルヴァ(編著)
  - ・『第2版 貧困の世代間継承—社会的不利益の連鎖を立つ』(2016), 晃洋書房(単著)
  - ・『1 大阪の誇り 福祉の先駆者たち—挑戦の軌跡』(2013), 大阪ソーシャルワーカー協会, 晃洋書房(共著)
  - ・『青少年育成支援読本』(2016), 内閣府政策統括青少年啓発(共著)
  - ・『よくわかる福祉行財政と福祉計画』(2018), ミネルヴァ(共著)
  - ・『2 大阪の誇り 米騒動と社会福祉—時代を超えた実践』(2018), 大阪ソーシャルワーカー協会, 晃洋書房(共著)
- など多数

### <最近の主な論文>

- 道中隆(2007)「保護受給層の貧困の様相—保護受給世帯における貧困の固定化と世代的連鎖」『生活経済政策—特集都市の下層社会』no.127, August, 通巻 543 号, 生活経済政策研究所.
- 道中隆(2007)『生活保護と日本型ワーキングプア—貧困の固定化と世代間継承』, 第 114 回, 社会政策学会(東京大学).
- 道中隆(2013)「不正受給・「貧困ビジネス」と社会経済的影響」『警察学論集』第 66 巻第 5 号警察大学校, 立花書房 ISSN0287-6345, pp.10-32.
- 道中隆(2013)『オピニオン「浪費通報条例」を問う』毎日新聞, 2013(平成 25)年 5 月 3 日.
- 道中(2013)『1 大阪の誇り 福祉の先駆者たち—挑戦の軌跡』(2013), 大阪ソーシャルワーカー協会, 晃洋書房(共著).
- 道中(2013)「広がる生活困窮孤立の課題にどう対応するか」福祉おおさか第 600 号 H25. 03.
- 道中(2015)「子どもの貧困の世代間継承」『人権のひろば』No. 101 号 H27. 01.
- 道中(2015)『朝日新聞』2015(平成 27)年 11 月 18 日 14 版, p.26
- 道中隆(2015)「低所得者の住まい—自立支援の視点から」『月間福祉』, May, 2015, 全国社会福祉協議会, pp.22-43.
- 道中(2016)「貧困の固定化と世代間連鎖」『市政研究—子どもの貧困とその施策を考えろ』, Journal of Municipal Research 第 191 号, 大阪市政調査会.
- 道中(2016)「子どもの貧困と背景を考える—実態調査からみた支援のあり方」『研究紀要』第 18 号, Bulletin of The Researches, 平成 28 年度, (公益財団法人)兵庫県人権啓発協会.
- 道中(2019)『京都府向日市職員死体遺棄事案検証委員会—向日市の生活保護行政の改善を願う』(検証結果報告書), 京都府向日市(2019.3.31).
- 道中(2019)『生活保護制度・生活困窮者自立支援制度の現状と課題—子どもの貧困を視座として』近畿ブロック都市福祉事務所長連絡協議会.
- 道中(2020)「生活保護費の見直しをめぐる社会経済的影響」『大阪ソーシャルワーカー』第 3 号, 大阪ソーシャルワーカー協会 OASW.
- 道中/山本/尾崎(2020)『福知山市子どもの生活状況に関する調査報告』(調査報告書)関西国際大学 2020(令和 2)年 3 月 30 日.
- 道中(2021)「生活保護制度・生活困窮者自立支援制度の現状と課題Ⅰ」『判例地方自治』アカデミー 5 月刊.
- 道中(2021)「生活保護制度・生活困窮者自立支援制度の現状と課題Ⅱ」『判例地方自治』アカ

デミー 6 月刊.

道中(2021)「世代間継承する「子どもの貧困」の支援方策」『世界平和研究』政策トピックス

Quarterly Journal on Peace Studies and Peace Policies, Vol. 47, No. 1, 通巻 22 号.

道中(2022)「貧困の連鎖を断ち子どもの未来を守るために」『里親支援』, 特定非営利活動法人里親を支援する会大阪, 創刊号(2022.6).

道中(2022)「子どもの権利と未来を守るために」『ソーシャルワーカー』, 21 号, 2022 年 11 月, 日本ソーシャルワーカー協会 jASW.

道中(2023)『対人援助職としての職業倫理』, 大阪ソーシャルワーカー協会 OASW. (2023.5.13).

### <主な研究領域>

貧困と社会保障に関する研究, 貧困の固定化と世代間継承の研究子どもの貧困対策, ホームレスの自立支援, ひとり親家庭・生活困窮者自立支援の研究など

### <趣味など>

スキー, 寺社の庭園巡り, 花づくりと庭木・盆栽, 書道, 生け花などでスローライフ